

## JA 葬祭 講習会便り (第 15 号)

平成 21 年 4 月 3 日発行 (8 月 5 日一部修正)

(社)農協流通研究所 店舗生活部

### 第 2 回葬祭事業海外セミナーはアメリカです

昨年ヨーロッパで実施された J A 葬祭事業海外セミナーを、今年はアメリカで実施することになりました。アメリカの葬祭業者は葬祭に関する有資格者を配置する義務があり、そのための葬祭学校が多く設立されています。葬祭業がシステムの的に形成され、戦略的に展開されているとあって良いでしょう。J A 葬祭の実力向上に役立たせるため、それらのことを学んできます。

平成 21 年度教育・研修計画に入れていただき、多くの人に参加されるようお願いいたします。

1. 実施時期：平成 21 年 11 月 1 日 (日) ～11 月 8 日 (日)
2. 実施場所：アメリカ合衆国 ニューヨーク、ワシントン、ヒューストン (テキサス)
3. 参加費用：63 万円
4. 対象者：J A 葬祭の担当部長、事業所長以上の役職者
5. 申込期限：平成 21 年 8 月 28 日
6. 研修・視察事項 (次ページに視察先情報掲載)
  - (1) N F D A (National Funeral Directors Association、全米葬儀社協会) において、アメリカの葬儀市場情勢、葬祭業論および N F D A の役割について学習する。〈ワシントン〉  
※ N F D A は、世界で最も歴史があり最大の国家的規模の葬儀サービス組織で、経営者 9,000 名、葬祭ライセンス保持者 35,000 名が加入している。
  - (2) S C I (Service Corporation International、予定) において、葬祭企業の戦略を学ぶ。〈ヒューストン〉  
※ S C I は年商 2000 億円、シェア 13% を占め、2,000 以上の葬祭施設、墓地を所有する世界最大の葬儀社。
  - (3) 葬祭企業 (S C I、キャリアッジサービス等、予定) の具体的事業事例を視察・研修する。(葬儀場・エンバーミング施設などの視察を予定。) 〈ニューヨーク、ヒューストン〉
  - (4) 埋葬事情 (火葬場含む) 等の視察・研修を行う。〈ワシントン、ヒューストン〉

※ 講習会実施要領は別途全農県本部、経済連等へ発信しました。

回 覧								

## 第2回 J A 葬祭事業海外セミナー視察地および視察先（予定）



### FRANK E. CAMPBELL (F.E. キャンベル)

1898年、ニューヨークで創業の葬儀社。いち早く会館葬を立ち上げた。設備やサービスの質の高さが注目される。



### NFDA (全米葬儀社協会) ワシントンオフィス

NFDA本部はウィスコンシン州ブルックフィールドにある。今回訪問するのは、首都ワシントンにあるオフィスである。



### SCI (Service Corporation International)

アメリカ国内46州で営業しており、運営する葬儀場や墓地は2,000を超える。年間27万以上の顧客にサービスを提供している。業界ナンバー1企業である。



### CARRIAGE SERVICES (キャリッジ サービス)

25州で139葬儀場、11州で32墓地を営業している。年間売上は約170百万ドル。業界上位五指に入っている。